

<h1>名古屋丸の内ロータリークラブ</h1> <h2>Weekly Report</h2>	2021-22年度RLテーマ 会長 シェカール・メータ	承認 1995.3.28 会長 亀井 克典 幹事 松尾雄二郎 事務局 名古屋市中区栄3-29-1 名古屋クレストンホテル 1007号
		TEL 052-263-1324 FAX 052-263-0730 Email seinan1@fancy.ocn.ne.jp
例会場 名古屋クレストンホテル TEL 052-264-8000 例会日時 木曜日 12:30 クラブ会報広報委員長 立石ゆかり HP http://rc.nagoya-seinan.org/		
亀井克典会長 年度目標 : ポストコロナの時代に向けて、新たな親睦、交流、奉仕の活動をはじめよう		

第1167回 例会	No. 4 令和3年8月19日(木)
■ロータリーソング	「我等の生業」「四つのテスト」
■出席報告	会員42名中22名出席
■出席率	56.41% 出席計算人数39名
■ゲスト	地区大会幹事 石井弘子 様 " 委員 浅田昌弘 様

会長挨拶 亀井克典

第5波ということで大変なことになってきています、私どものクリニックでもお盆前までは陽性者はいなかったんですが、この一週間で10人陽性者が出ています。症状があって受信して検査した人が一人、いわゆる陽性率は50%くらいです。ただ、ちょっと経験したことがない状況になっています。先週末二十歳の子はキャバクラ嬢ですけど、去年の7月に感染して入院しているんです。1年たってまた症状が出てやはり陽性でした。2回感染したということです。

月曜日に来た中年の方は、朝起きたら突然、コーヒーのにおいと味がしなくなったと。他に何も症状はないのですが心配だから来ましたと言っていました。そうかなあと思っていたけれど、陽性でした。

みなさんもぜひ、ワクチンが済まれた方もいると思いますが、ブレイクスルー感染ということで、ワクチンを打っていても、感染履歴があっても感染する。重症化はしないでしょうけれども、そういうこともありますので、十分気をつけていただければと思っています。

「論語とそろばん」という本がありまして、作者は澁澤栄一、「晴天をつけ」という大河ドラマの主人公ですが、日本資本主義の父と言われた、幕末から昭和初期にかけて活躍された方です。この方の1916年に出版された本が、現代語訳で今出ています。100年以上にわたってベストセラーですので、読まれた方もいらっしゃると思いますが、わかりやすい本ですので、ぜひ一読されるといいと思います。

その中で、この方500近い株式会社の設立とか、慈善事業の立ち上げにかかわっている方で、今で言いますと日本銀行とか、東京ガスとか、そのほか大日本印刷、東京海上日動火災保険、キリンホールディングスなど、まあそうそうたる企業にかかわっています。医療介護関係では日本赤十字社であったり、聖路加国際病院だったり、教育でいうと一橋大学、日本女子大学とまあ非常に多く

の分野で設立にかかわられたという方ですけど、「論語とそろばん」のそろばんとは、「利潤を上げていく」「利益を上げていく」という活動のことで、それだけではなく、論語は「孔子のことば」を集めて、物事の道理ですとか、人としての在り方ですとか、そういったことが書かれた本ですが、経済を持続的に発展させることはできないということを書いておられます。お金とはたいせつにすべきものですが、同時に軽蔑すべきものであると書かれています。

本当の経済活動は、社会のためになる道徳に基づかないと、決して長く続くものではないということを書かれています。これはロータリーの奉仕の精神とつながることばだなと感じました。

2024年に1万円札が福沢諭吉に代わって澁澤栄一になるということに因んで、今日はその言葉を紹介させていただきました。

ニコBOX
地区大会実行委員会 石井弘子様・浅田昌弘様 地区大会のPRに参りました。よろしくお願ひいたします。
亀井会長 名古屋錦RC地区大会実行委員会 石井弘子様、浅田昌弘様 本日はようこそお越しくださいました。心より歓迎申し上げます。
後藤さん 今日は私の誕生日です。先日はステキなお花をお送りいただきありがとうございます。
●コロナ禍対策で大変厳しい日が続きます。皆さん、お体に気を付けてお過ごしください。 磯部、松尾幹事、黒田、横田、小原、森田、岩田、高橋、佐久間、河原、堀江亮介、水野、川原、西川、恵利、石井、高山、山崎、矢野、木村(敬称略)
本日合計 59,000円

今後の例会予定 8月26日(木) ガバナー補佐訪問 9月2日(木)休会(定款第7条第1節-d) コロナ感染予防のため休会と致しました。 ※ガバナー公式訪問は延期になりました。 9月9日(木)休会(定款第8条第1節-c) ★これ以降につきましては9月2日理事会にて協議し、決議事項を皆様にお知らせいたします。

地区大会 PR 訪問

地区大会幹事 石井弘子

地区大会委員 浅田昌弘

本日はこんなコロナ禍のさなかにお時間を取っていただき、本当にありがとうございます。まずこちらのビデオの方を見ていただきたいと思います。

——ビデオ視聴——

見ていただきましてありがとうございます。ほとんど実行委員長が完璧な説明をしておりますので、私はあまり説明することがないんですけど、実行委員長よりこれだけは説明するようにとされていることが二つだけあります。



随分この録画ときは実行委員長随分緊張をいたしました、硬くなっておりますけれど、こんなに硬い人間ではございません。まずそのことをお話しいたします。そしてふたつ目。とにかくこういう状況ですので、コロナに関しましては万全な方法を考えております。

例えば友愛の広場。通常でしたら非常に楽しみなんですけれど、あれはすべてなくなりました。そしていらっやいましたら、指定席となっておりますのでいきなりすぐに本会場に入っていただいて、静かにお待ちいただきます、会の始まりを待っていただきます。



また二日目のお昼のお食事をするときも、クラブごとに場所を決めましてご案内いたします。これは動線を実際にいたしまして、万が一後で何かあったときに、みなさまがどこにいるのか、はっきりわかるようにしておくためでございます。そしてそのお昼のときに、ちょうど今回は青少年フォーラムに当たるプログラムがございますので、青少年、WWFF、そして米山がそれぞれにYouTubeを作りまして、お昼に見られるように配信いたします。このようにいろいろな工夫をしておりますので、どうぞよろしくご登録をお願いいたします。



東名古屋分区では友情の上にとどうぞ全員登録をとと自信をもってお願いしたんですけど、同じ名古屋とはいえ分区が違いますので、そこまでは強制することはできませんができれば全員登録を、そして実際のお越しを私たち34名全員でお待ちしております。今日はどうもありがとうございました。

卓 話

「ローターアクト強化研修の報告」

黒田 覇太郎



こんにちは。

7月3日(土)にウィンク愛知にてローターアクトの強化研修に参加してきましたので、そのことを報告させていただきたいと思います。遅くなってしまったのは、僕がこの報告をする予定の例会日の前日に、急に39度の熱が出まして例会を欠席しまして、今日報告させていただくことになりました。ちなみに一応PCR検査を行ったんですけど、陽性ではなくて、ついに自分のところにも来たのかと思ったんですけども、普通の風邪でした。ローターアクトクラブ強化研修なんですけれども、内容としては、我々丸の内も、ご存知の通り僕が去年まで活動していた名古屋中央アクトクラブを提唱していた関係から、ほかにも名古屋市内に3つクラブがあって、愛知県内には十いくつ、最近クラブが増えているのでちょっと正しい数字はわからないのですが、その提唱されているロータークラブのメンバーが、何十人という単位で呼ばれて、それでローターアクトの強化について情報共有したり学んだりする場でありました。主な内容ですが、今期の地区のローターアクトが目標として掲げているのが、メンバーを増やすということで、今まで100人くらいで活動していたところがすでに150

「会員増強セミナー報告」

松尾雄二郎

人くらいに増えていて、とにかく人数を増やそうという
ようなことを目標としてお話しというのが新規メンバーの増強というのがテーマで、ローターアクトクラブの地区幹事の柿本さんという方が卓話をされてそれを聞くというカタチでした。内容については、あらゆるクラブホームページだとか、あとはアクティブというボランティアの活動のポータルサイトなどを通じて、どれだけの問い合わせがあって、そのうちの何名がローターアクトのアクターとして入会するに至ったかという
ようなことについてです。それについて、簡単に言うと反響営業をやっている営業会社のコンバージョン率がどうか、そういうような色合いが強い結構科学的にどうしたら会員が増えるのかというようなものの技術論のようなものが主な話でした。そして津曲ローターアクト委員長のお話しもいただいたんですけども、そこで津曲さんが、今後のテーマとしてとらえているのは、提唱ロータリーの数の偏りというのがありまして、例えば名古屋中央ローターアクトクラブで言いますと、みなと、丸の内、名駅の3クラブが提唱で、名古屋西が協力というカタチを取っているんですけど、名古屋名城アクトクラブは確か10クラブ以上のクラブが提唱していたりとかして、クラブ関連の予算の偏りだとか、多すぎることでなかなか愛情が感じられないことで、必要なのかどうかという議論があって、それらを解消するために、アクトクラブの数を増やして、そこに偏っていた提唱を分散させるような、そういうようなことを目的にしているという話でした。これに関しては本来だと、もともとだと提唱したクラブの管轄のアクターの子がチャプターメンバーとしていって、そういう風に新しく作っていかないと文化的遺伝子というカルーツがないような形でクラブができていくような懸念もあるのですが、今はとにかく数字主義というような印象を受けました。

僕自身それほど熱心なローターアクターとは思わなかったんですけど、ローターアクトにいたことで思い入れも強いので、良くも悪くも変化していることと質がかわってきているということを感じました。今年青少年奉仕の副委員長という役をいただいておりますので、どこかのタイミングで思っていることを地区の方にきちんと伝えてローターアクトクラブ全体がよくなっていくようなアシストとかできればいいなと思っております。

一応このような内容のお話しをいただいております。僕自身がローターアクターだったので、結構ローターアクトには詳しい方なんじゃないかなと思いますが、「よくわからないよ」というロータリアンの方もいらっしゃると思いますので、ローターアクト活動って何をやっているのかとか、どう変わっているかということをお知りになりたい方は個別に聞いていただければと思います。以上とさせていただきます。



本日地区大会PRでお越しいただきました石井弘子さんは、今から私がお話しする会員増強セミナーを主催する地区会員増強委員会の委員長でいらっしゃいますので、みなさんのお手元に、私が朝コピーしてホチキスで止めてきた資料があると思いますが、全員分ちゃんとコピーしてきてよかったなど、今ほっとしているところでございます。

亀井さんと会長幹事で研修協議会に出た時にもお話を聞きましたし、今回の増強セミナーも代理で会に出ささせていただきます、石井委員長は大変元気な方なんです。今年会員増強セミナーは非常に順調に行われているというところまでまず申し上げて、簡単なご説明をしたいと思います。

セミナー自体は2時間半あったんですけども、前半で、各クラブから出されたアンケートのフィードバックですとか、例えば衛星クラブの活用方法ですとか、みなさん工夫して増強やっていますよとフィードバックのようなものが中心で行われました。2時間半あったセミナーを10分で振り返るので、私の印象に残ったところだけご説明をしたいと思います。

今年度、二度目の幹事をさせてもらって予算とか見て思うんですけども、うちのクラブ、毎回毎回60人会員がいるといいよねというところの期待値に、なかなか届かずにまた減っていくということ、私が入ってもう15.6年繰り返していると思います。

うちなんかですととくに川原さんですとか、森田さんとか岩田先生もそうなんですけれど、たくさん集めてきていただいて感謝しているのですが、支え切れていないということもあるんじゃないかなと思います。僕自身も55になってやっている中で、クラブにもうちちょっと人を増やさないといかんと思うところもあるんですけど、最近はコロナもありますし、なかなか難しいなと思っている現状です。お金のためだけではなく、会員が少ないという詰まらなくもなりますし、活性化もしないですから、新年度も始まり、地区ですとか国際ロータリーですとかから増やさなかいけないと言われる中で、みなさんで一人が一人くらい声かけましようということやっていただければいいんじゃないかなと思います。

その時に相手にお話しできるようにですね、1分で読めるロータリーの説明、これは石井さんから何回も何回も聞いていることなんですけれど、こういうのを一回自分たちで考えてみて、ロータリーって何、うちのクラブって何というのを、それぞれの方が一回書いてみるというんじゃないかな、というご紹介がありました。私自身が書いてないんですけど、今日石井さんに会ってしまったんで、書こうと思います。それでですね、石井さんの書かれたものを読ませていただきます。

。。。。。。。。。。

ロータリークラブは、世界平和を目的とする奉仕団体です。

世界に120万人、日本に9万人、愛知県に5000人の会

員がいます。
120年の歴史があり、奉仕団体の老舗と言えます。
世界で、日本国内で、県内で、いろいろな社会奉仕活動
をしています。

私が所属している名古屋錦ロータリークラブは、会員数
34名。うち10名は女性です。
名古屋市中区錦の名古屋ガーデンパレスで、毎週火曜日
12時半から1時間、昼食を取りながら例会をしています。
会員同士がお互いよく知って、よりよい奉仕活動が
できるように、食事会など楽しい親睦活動も活発で、
ゴルフ、俳句、グルメなどの同好会も充実しています。
会員は、仕事も年齢も様々ですが、社会のリーダーとし
て活躍する優れた方ばかりです。

会員同士の付き合いの中で、あなたはいろいろなことを
学び、いつの間にかスケールの大きな人間になっていま
す。一緒に活動をしていくうちに、自然に生涯の友達も
できます。

例会を見にいらいっしやいませんか？

。。。。。。。。。。

こういった文章で、一分くらいで説明できるいい内容だ
と思います。

ほかにも気に入った方がいたんですけれども、今回は割
愛させていただきます。



資料の中の事例発表というところで、名古屋東南ロータ
リークラブの昨年度の会員増強委員長の平井さんという
方が説明してくれたのがおもしろかったんで、フィード
バックさせていただきたいんですけど、うちでも「友
達を連れてきましょう」という話が何回かあったと思い
ます。実際に来ていただいて会員になっていただいた方も
たくさんいるのですが、

その方が大阪出身の方で、ことばもそんな風で喋りが上
手だったんですけど、何をヒントにしたかというところ、
コロナ禍の中でも何にもしないわけにはいかない、委員
長なんでちゃんとやらんといかんということでロータリ
ーの友を見ていたら、大阪の堺ロータリーがやっている
話がおもしろかったんで、ちょっと直接電話をして聞いて
みました と。

そしたら、拡大例会、先週うちのクラブでも make a
wish の方に来ていただきましたが、ああいうときにビ
ジターで友達を連れてきてもらって、その話を聞いても
らう。お客さんを連れてくるというのが拡大例会なんで

すが、堺ロータリークラブがうまくやっているというこ
とで、どんな風にやっているんですか？ということを書
いたそうです。

そしたらその事務局の方が

「平井さん、ロータリークラブって言って呼んじゃあだ
めなんですよ。何日のお昼、一緒にご飯を食べようか
とか飯おごるから1時間時間とってお誘います。そ
してまた、その内容がよくなければいけないので、そ
ういう会をみんなで企画して、まずは一回見てもらうと
そういうところから始めるということがポイントじゃな
いかと。なんだロータリーじゃないかと言ってくれた人
が残ってくれている。それは皆さんのホスピタリティー
とか企画とか、確実に伝わるやり方をすればいいと思
います。」との事です。

うちも人数を増やしていかなければいけない中で、30
周年を恵利会長のもとに成功できるように、今年来年、足
掛かりを作っていくことをみなさん考えながらやって
いただければいいかなと。

私も、最近ちょっと真面目になったなあと思われている
かもしれませんが、一生懸命やりたいと思いますので、
みなさまもご協力お願いしたいと思います。

ご清聴ありがとうございました。

財団 NEWS8 月号より抜粋転載

【ポリオ根絶のための活動をご計画ください】

10月24日は「世界ポリオデー」です。例年、世界中の
ロータリークラブやローターアクトクラブが、この日に
ちなんだ様々な活動を実施しています。

昨年は、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の脅威
にも屈せず、日本の多くの会員がポリオ根絶活動に尽力
されました。あらためて、会員の皆さまの結束と活動に
感謝申し上げます。皆さまの「ポリオ根絶活動」のご経
験は、今後、新型コロナウイルス感染症に限定されない
パンデミック (感染症の世界的流行) への対応を支える
力となります。

ロータリーには、ポリオワクチンの供給と啓発を通じて
ポリオを根絶間近としてきた長年の経験があります。こ
の1年では、新型コロナウイルス感染症への対応で、ポ
リオ根絶活動のインフラが活用されました。新型コロナ
ウイルス感染症からの回復が期待される今年度、活動の
規模や形態を問わず、各地区、クラブで実施できるポリ
オ根絶のための活動をぜひご計画ください。

ご協力を何卒お願いいたします。

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2021年 1月1日~ 7月20日	2020	2019	2018
常 在 国	パキスタン	1	84	147	12
	アフガニスタン	1	56	29	21
世界合計		2	140	176	33